

城町 図書館 跡地施設検討 ワークショップ

第3回開催報告(9/28 開催)

城町図書館（令和 6 年 5 月 31 日閉館）の跡地に建てる新しい施設について、その在り方を考えるワークショップです。最終回となる第3回を令和 6 年 9 月 28 日（土）に開催しました。



ゾーニングワーク

グリッド分割した敷地図と長方形にカットした色紙を用いてゾーニングを考えるワークを行いました。限られた時間で建物イメージを考えられるよう、あらかじめ設定した条件の中で配置検討をしました。いずれのグループも2階建案は想定延べ床面積をやや超えたものの、ほぼ条件の中でグループごとに特徴ある案が出されました。

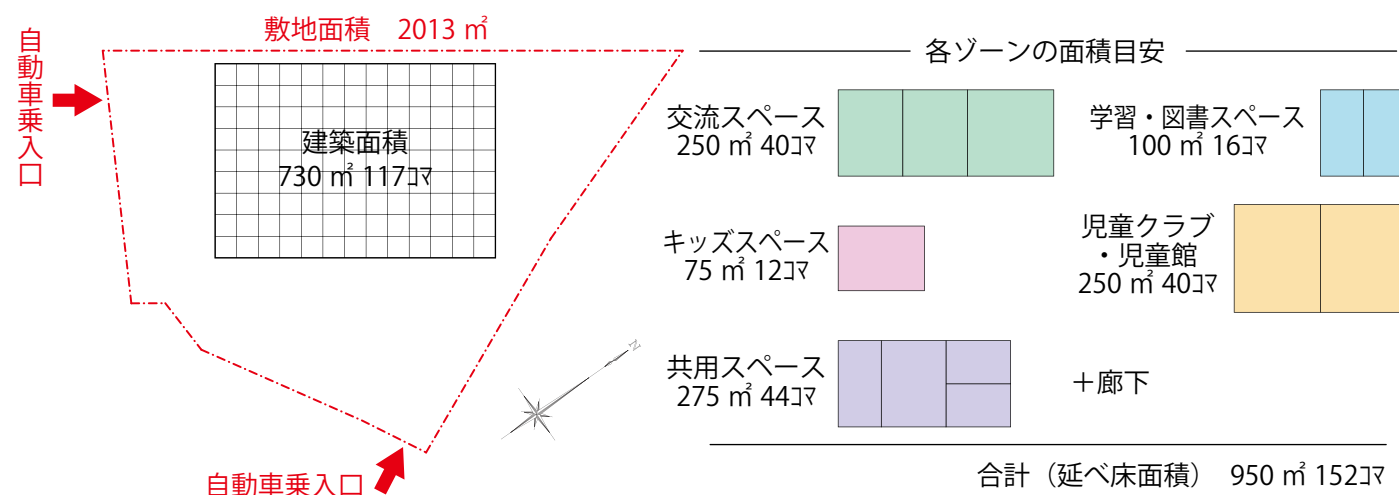
児童クラブについての議論

現在の刈谷市内の児童クラブは、子どもの安全管理の観点から他の用途とは完全に区画しています。しかしながら、参加者から「ワークショップをするにあたって前提条件がない方がよいのではないか」とのご意見をいただき、今回のワークでは実情の運営にとらわれない案を話し合いました。いただいたご意見は今後の計画の参考にしていきます。



ワークをする上での初期条件（※実際の建築条件とは異なる）

- ・現状の自動車乗入口を活かし、建物は敷地の北側に建てる。
- ・建築面積を 2.5m 四方のコマで分割し、延べ床面積を最大 950 ㎡（152 コマ）とする。



A グループは平屋建案推し。明るい南東側に交流スペースを大きく配置する案を考えました。児童館との間を可動式の壁にすれば、より広い空間を作ることができます。

B グループは2階建案推し。交流スペースを用途ごとに分けて配置する案を考えました。児童クラブの配分を減らし、代わりに多目的ホールを大きくとっています。

C グループは2階建案に絞って検討。わいわいできる学習室を交流スペースカテゴリとすることで、静かな学習室の席数を確保。バルコニーからは景色が楽しめます。

今後の展開

ワークショップでいただいたご意見・ご要望を受け、今後は交流施設の基本設計及び実施設計を行っていきます。実際の法律・条例の遵守、市のまちづくりとしての優先順位、運営の担い手の問題などを加味していくことになるため、全てのご意見を取り入れることは難しいかもしれませんが、ハード面（建築）で実現できなかったことは、ソフト面（使い方）でできるだけ取り入れられるよう、慎重に検討していきます。引き続きご理解、ご協力をよろしくお願いいたします。

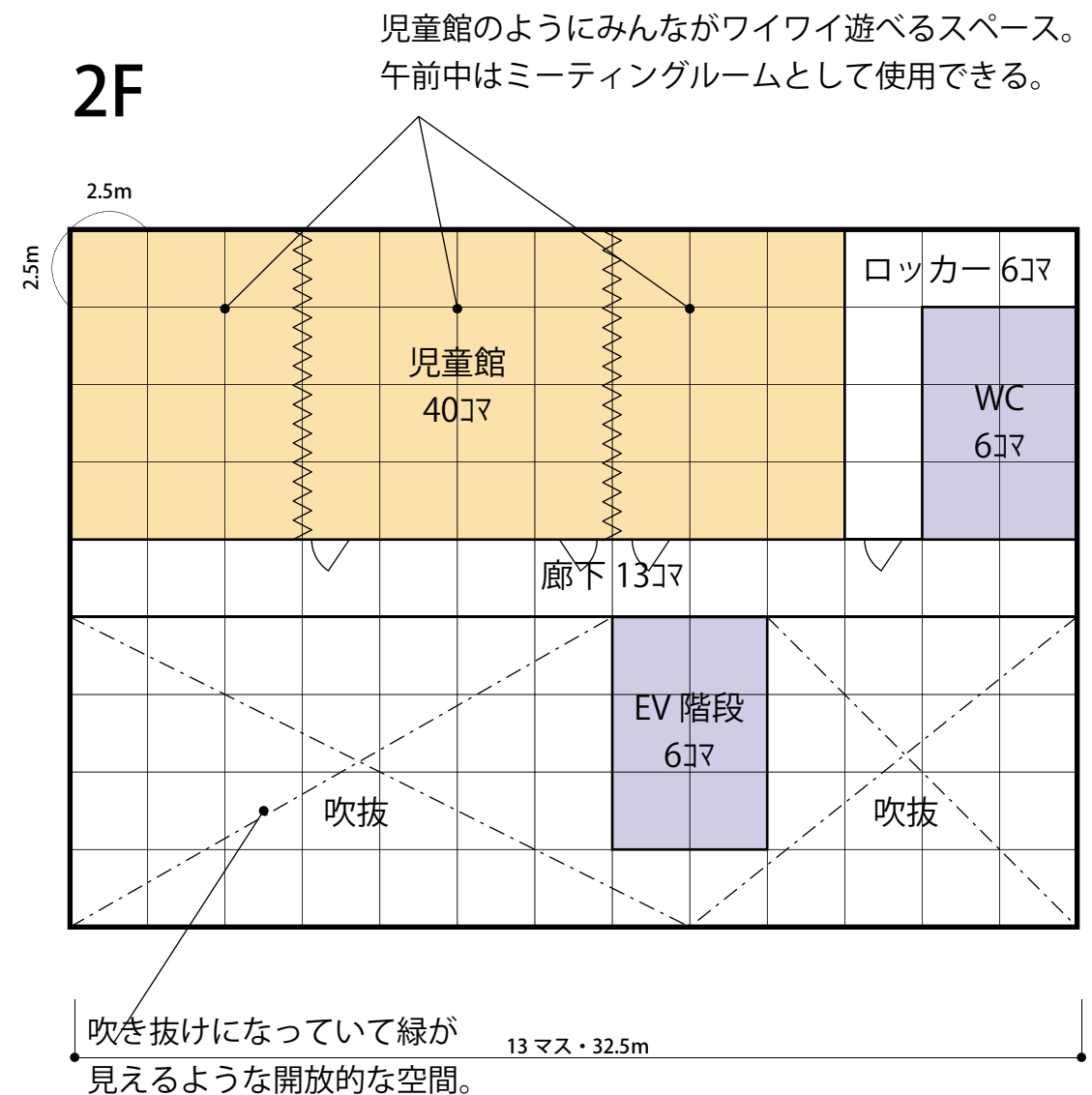
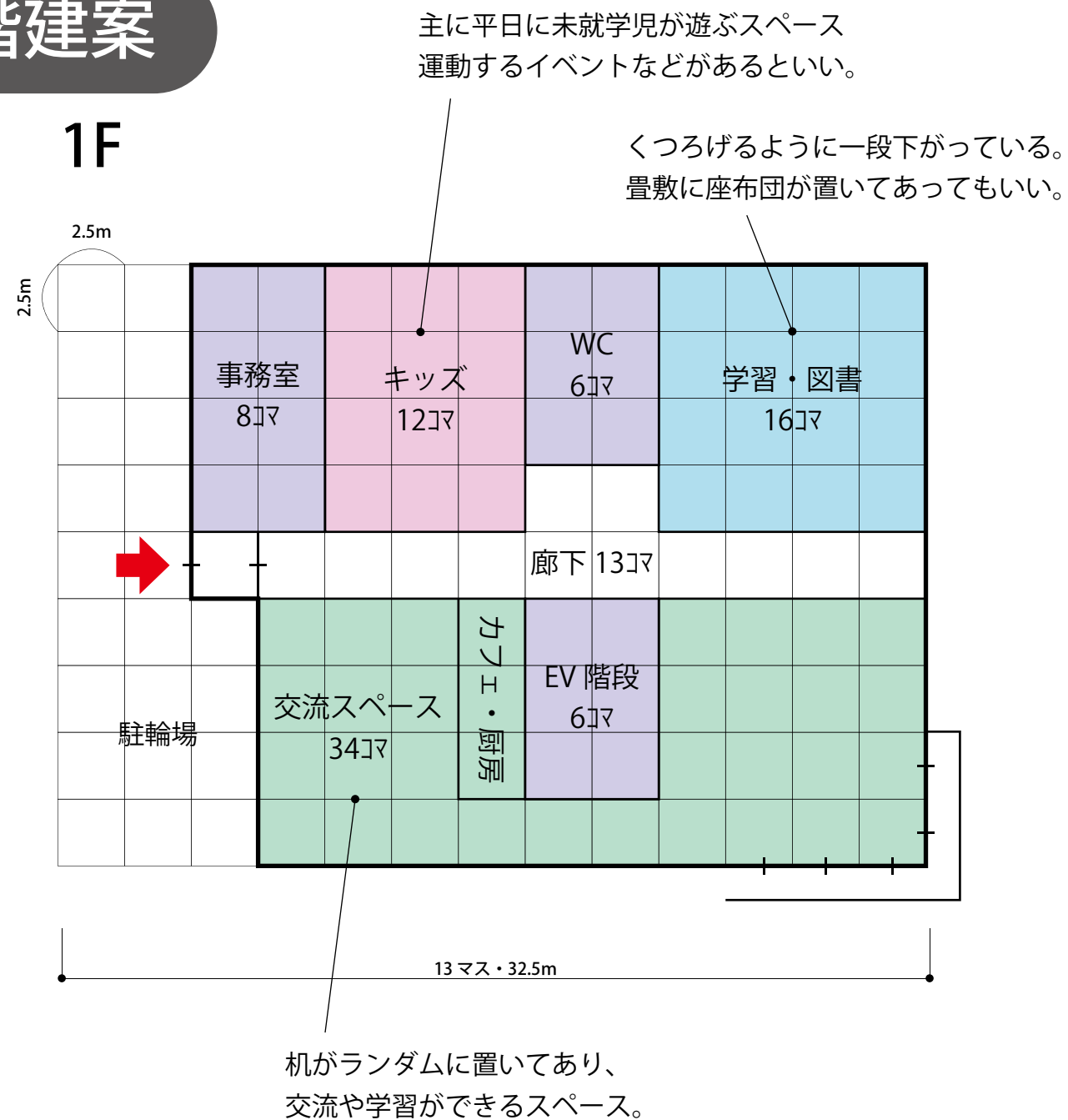
Aグループのゾーニング案（発表内容を一部補足）

平屋建案



Aグループのゾーニング案（発表内容を一部補足）

2階建案



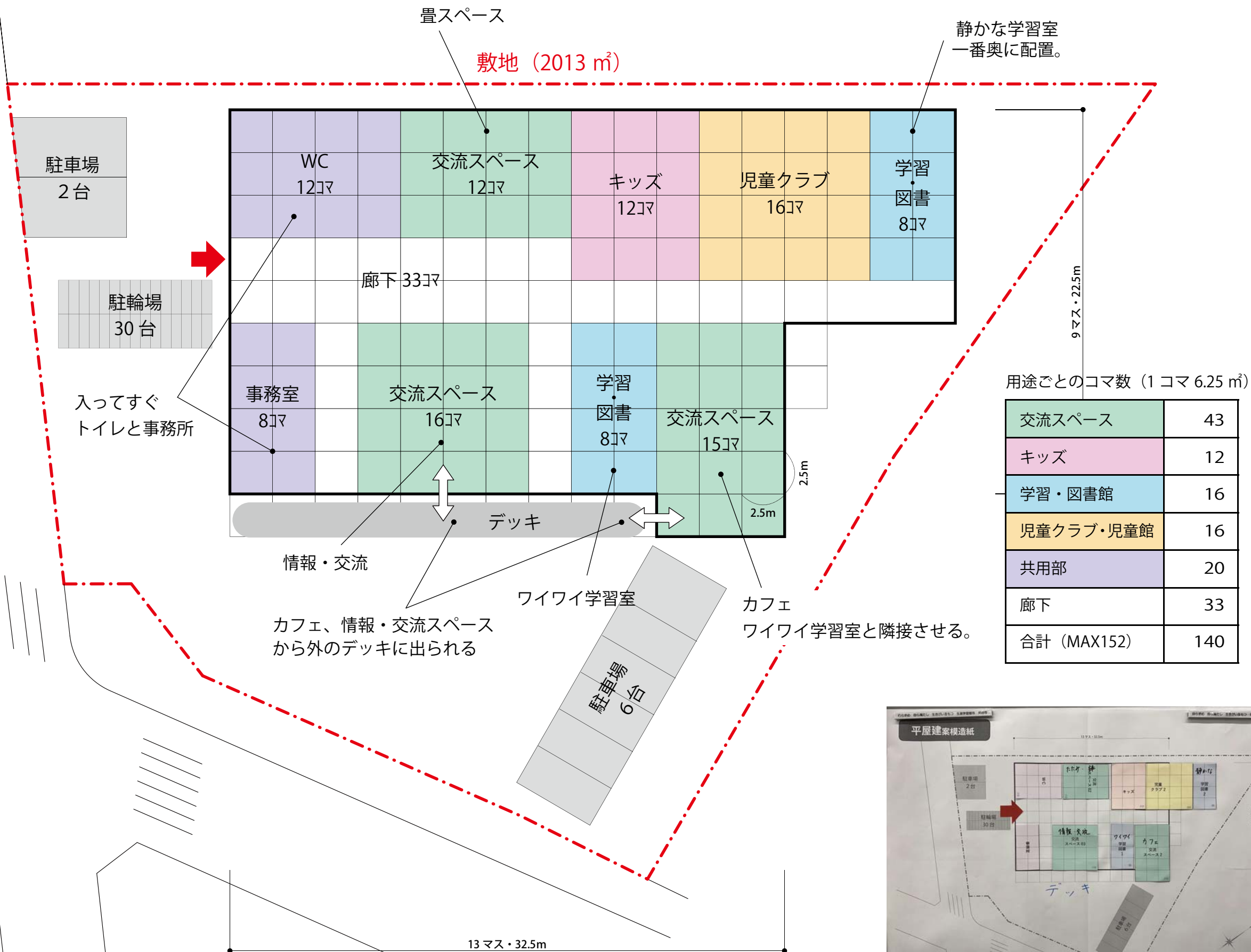
用途ごとのコマ数（1コマ 6.25 m²）

交流スペース	34
キッズ	12
学習・図書館	16
児童クラブ・児童館	40
共用部	32
廊下	32
合計（MAX152）	166



Bグループのゾーニング案（発表内容を一部補足）

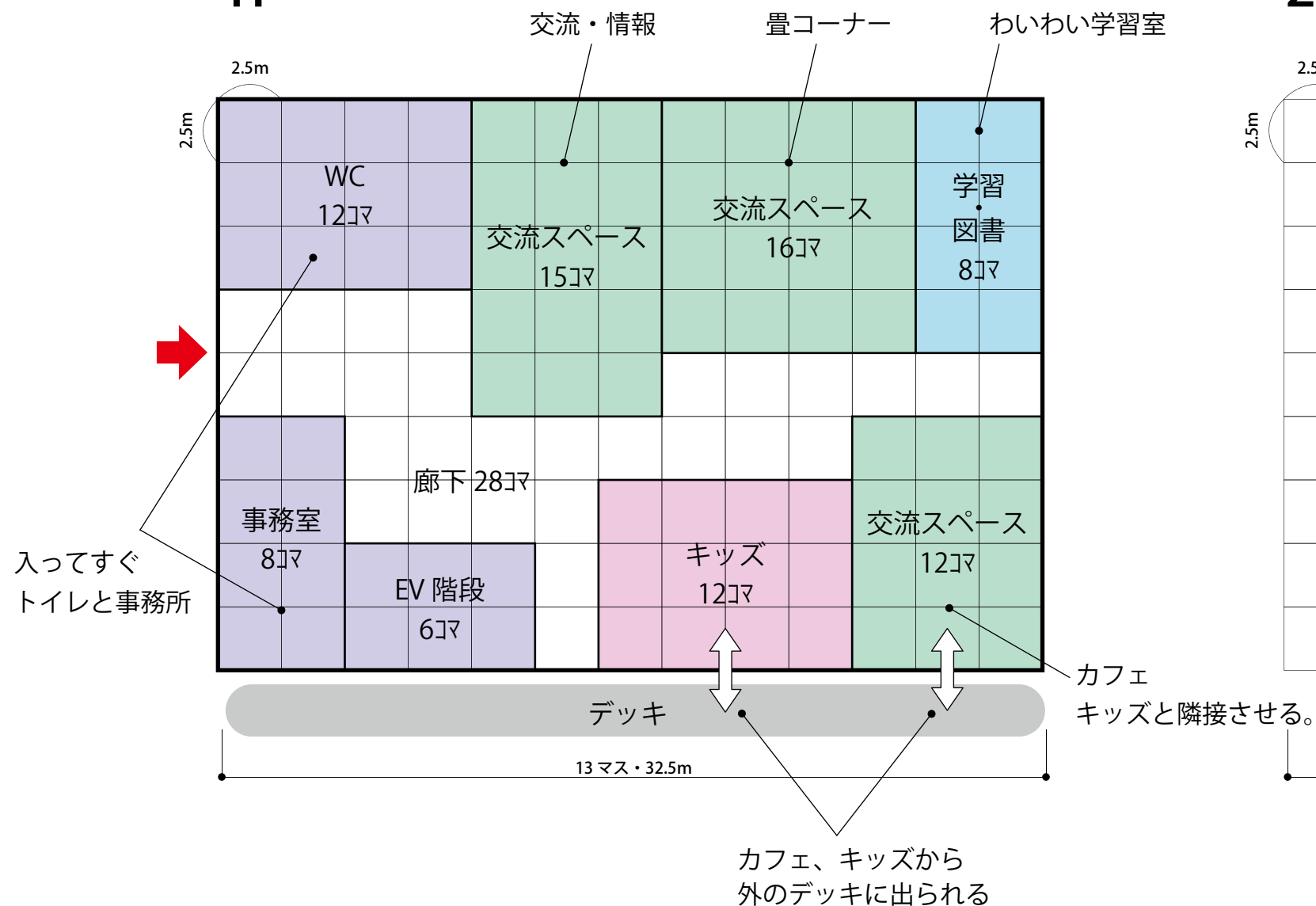
平屋建案



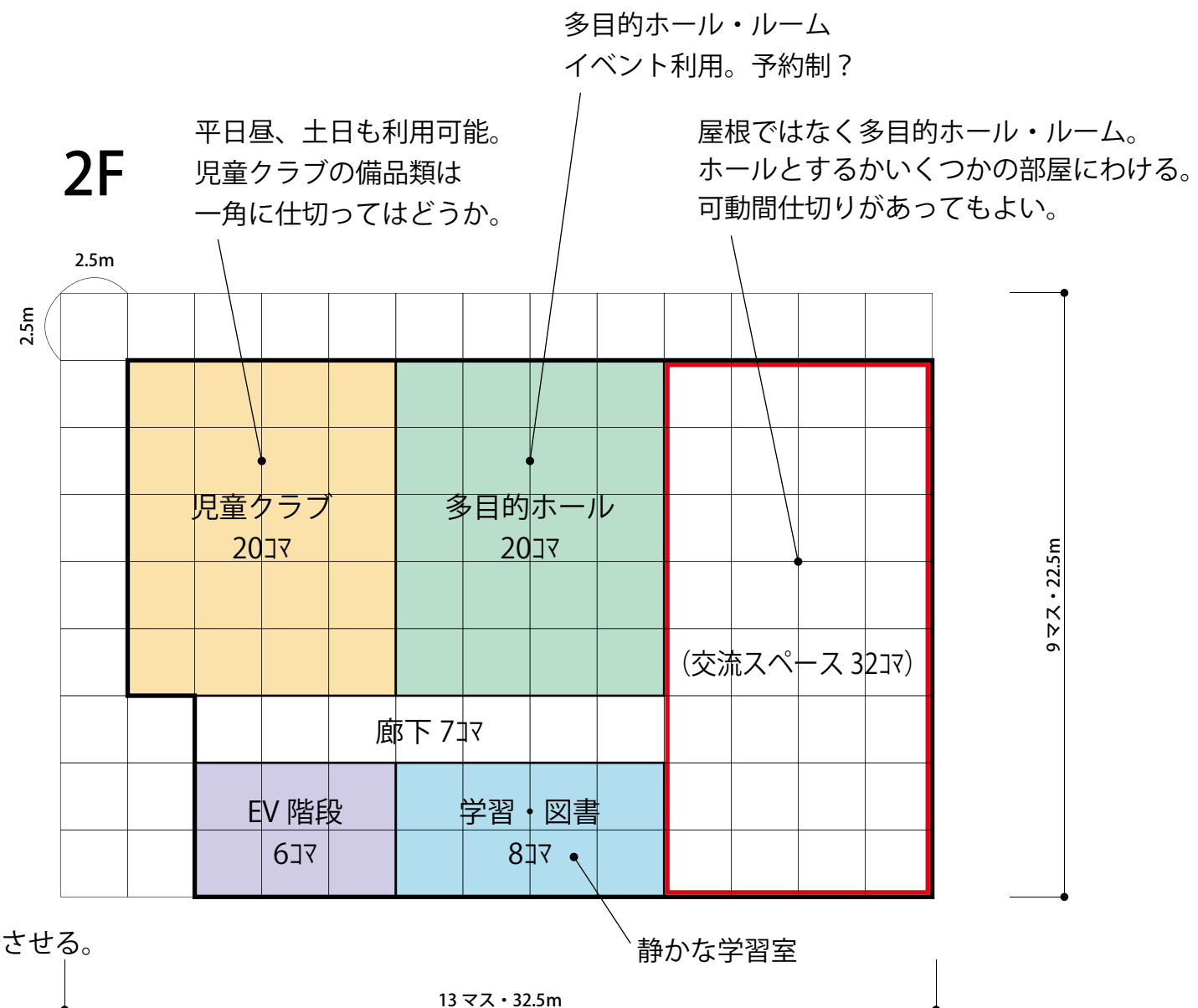
Bグループのゾーニング案（発表内容を一部補足）

2階建案

1F

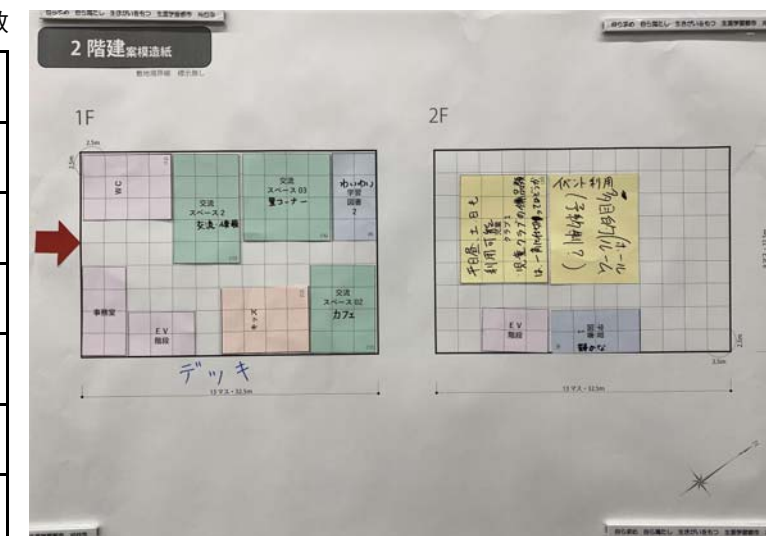


2F



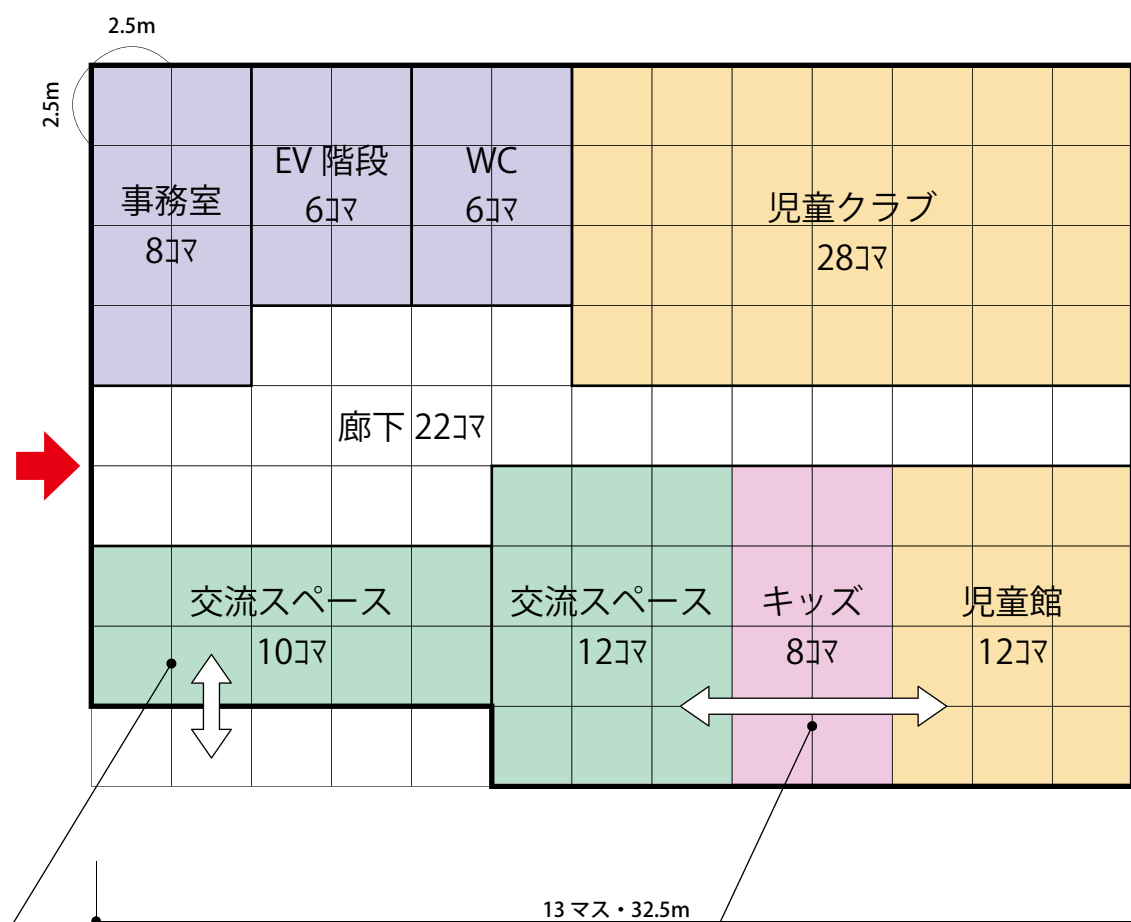
用途ごとのコマ数（1コマ 6.25㎡）
（ ）内は 部分を部屋とした場合のコマ数

交流スペース	63(95)
キッズ	12
学習・図書館	16
児童クラブ・児童館	20
共用部	32
廊下	35
合計 (MAX152)	178(210)



2階建案

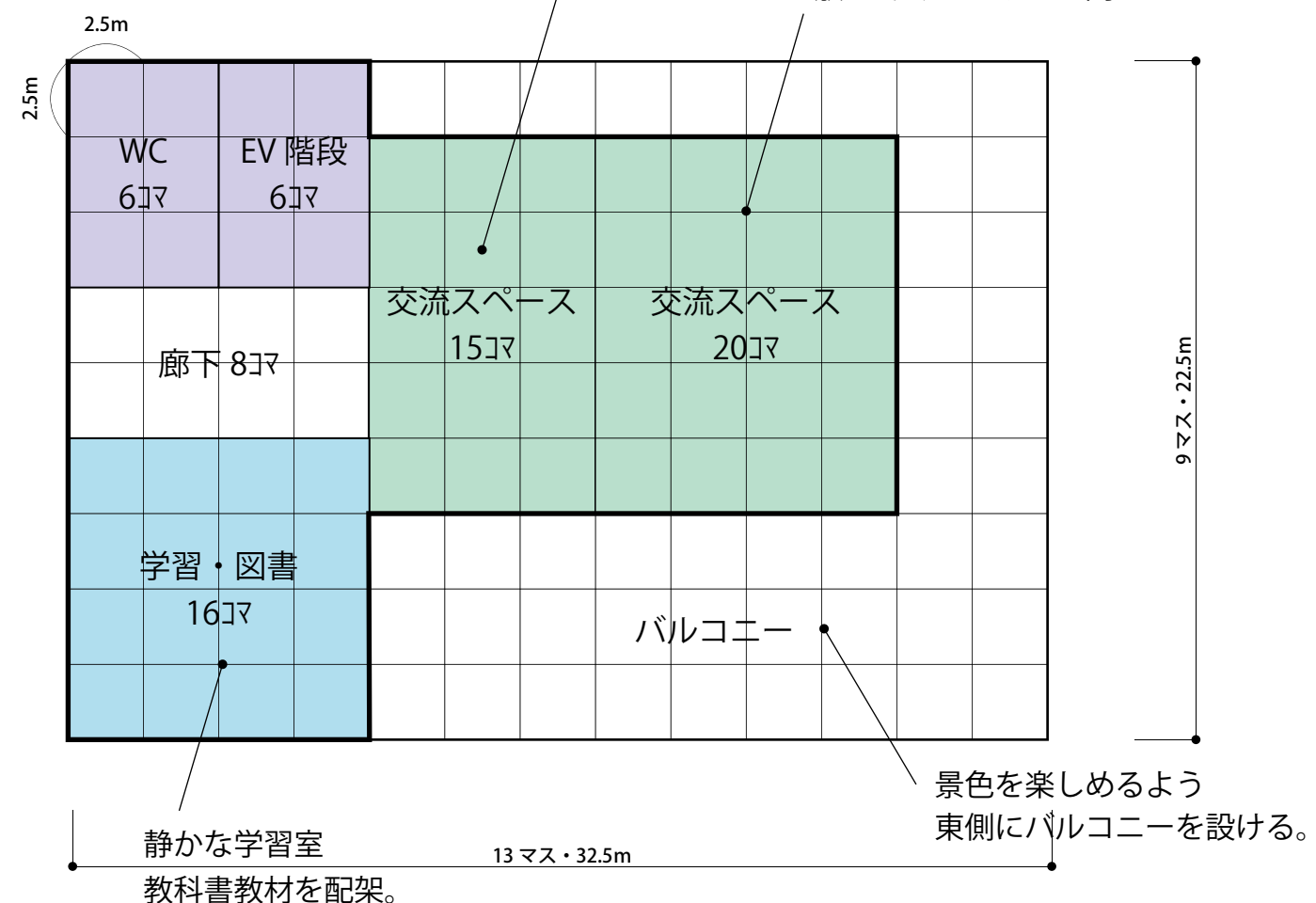
1F



イベントホールとして使用。
ガラス張りで外部と一体的に使用できる。

壁はなく広い空間。
子どもが年代ごとに遊べる。
親が交流しながら子どもの見守りをできるよう、
キッズスペースの近くに大人の交流スペースを配置。

2F



用途ごとのコマ数（1コマ 6.25㎡）

交流スペース	57
キッズ	8
学習・図書館	16
児童クラブ・児童館	40
共用部	32
廊下	30
合計（MAX152）	183

